

農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

タイトル 結婚相談員会

J A 名 さいたま (埼玉県)

1 動機 (経緯)	生活指導の一環として、組合員家庭の健全な発展と地域農業の確立を目指して、農業・農家後継者をはじめ組合員の配偶者確保を目的としています。
2 概要	<p>農業後継者の配偶者対策を要望する組合員の声を受け、J Aさいたまの結婚相談員会は、平成25年1月に発足し、25名で構成されています。</p> <p>結婚相談員は、地域で信頼が厚く、人生経験豊かな人にJ A組合長が委嘱します。相談員は、配偶者候補の情報収集や結婚相談・紹介などを親身に行います。結婚相談登録者も、発足から1年で150人を超えるまでになりました。</p> <p>相談員の面談活動を中心に、年4回の結婚相談会と年3回のイベントを開催しました。</p>
3 成果 (効果)	<p>成婚カップルが1組誕生しました。</p> <p>他、お付き合いを始めたカップルも誕生しました。</p>
4 今後の 予定 (課題)	<p>今後は、ふれあいパーティー・ふれあいバスツアー・収穫体験・スポーツ体験等を予定しています。</p> <p>また、他J Aとの合同イベントを開催できるよう、活動に励んでいきます。</p>

婚活イベント< ふれあいバスツアー >

平成26年12月8日 (日)

 品川プリンスホテルでの
ランチbuffetで交流を深める

 日本農業新聞
平成25年
12月28日 (土)
掲載

1月に入籍を控えるカップル

8月に行われた第2回結婚相談会では、初の婚約成立カップルが誕生した。2人を結んだ鈴木悦子相談員は「わが子のことのようにうれしい」と抱負を語った。

事務局長を務める生活福祉課の佐藤美津江課長は、今回の婚約成立について「ずてきな出会いのお手伝いができ、大変うれしく思う。今後の活動の励みになった」と話す。

(埼玉・さいたま)

J Aさいたまはこのほど、「2013年度第1回ふれあいバスツアー」を行った。男女合わせて4人が参加、3組のカップルが誕生した。開催後のアンケートでも「次回も参加したい3名」と、参加者に好評だった。

同ツアーはJ Aの婚活支援活動の一環で行われた。組合員向け広報紙、各支店

カップル3組誕生

でのポスター、結婚相談登録者へのダイレクトメールで募集した。J Aの婚活支援活動は、1月に発足した結婚相談員が行う面談活動

J Aさいたま
バスツアー企画
を中心に、J Aが年4回の結婚相談会、年2回のイベントを企画する。

結婚相談員は、地域住民の中で信頼が厚く、人生経